大宮まめっ子新聞

Vol.012
2022年9月1日発行
OMIYA LIBRARY

図書館のご近所さん

木製玩具専門店 Toy-Toy

大宮図書館から氷川参道を挟んで目と鼻の先にある木製おもちゃの専門店「Toy-Toy」。2013年に開店し、取り扱うおもちゃの9割がドイツ製です。そんな素敵な空間のオーナー木村さんにお話を伺いました。

―お店を開店するきっかけは何ですか―

娘が生まれた時にこのようなおもちゃが欲しかったのですが、当時大宮には売っていなかったので、現在卸してもらっている会社まで買いに行っていました。私自身が心から満足できるおもちゃが欲しいと思い探し求めたのがお店をはじめるきっかけとなりました。

―どんなおもちゃを扱っていますか―

お店の基本となっていますが、子どもに寄り添い、心に問いかけることができ、成長の助けができるおもちゃを扱っています。

―扱っているおもちゃのおおまかな対象年齢は―

生まれてすぐの0歳から9歳以上の方もお使いいただけます。中には世代で遊べるゲームもありますが、ただ小さな物を口に入れるお子様には注意が必要です。

―おすすめのおもちゃを紹介ください―

「クネクネバーン※①」というドイツのおもちゃです。児童館などによく置いてあるので思いますが、お父さんやお母さんが自分が子どもの頃遊んでかった、でも買いに来ている子に今の子供たちにも残ることが心配で買いに来ている子どもたちの姿を見ながら、ひとつだけでもいいので心の支えになるようなおもちゃがあるといいなと思っています。遠のおもちゃを目で追いながら、脳に刺激が落ちていく、左右に動きながら落ちていく脳を動かすことによって眼球を動かすので、脳に刺激が与えることができます。そして、その音を聞くことで、子どもによっては一玉を落としてみたり、分解性があるおもちゃです。

―どのような目的で買い求める方が多いですか―

ご出産やお誕生日など、お祝い事の贈り物として買われる方が多いです。あとは、おじいさんのお孫さんの成長に合わせて自宅用に買われる方もいらっしゃいます。

―大人にもおすすめのおもちゃはありますか―

「クーゲルン※②」です。これは、12色の木の玉が必ず使うドイツの会社の商品で、12色の木の玉が使うおもちゃです。いろいろな形を作って遊びます。心理学の先生にお聞きしたのですが、指先でおもちゃを触ることで毛細血管が刺激されるので心が落ち着くそうで、リハビリ用として買い求める方もいらっしゃいます。

〔記者注記：木製ですが実際に触れると、やわらかい感覚で、木の球どうしがぶつかる音が心地よく感じられました。〕

①クネクネバーン↑

②クーゲルン→

―海外には買い付けに行かれますか―

海外の工場に足学に行きました。外国製のおもちゃは輸入する際に食品の検査を受けないと販売できないので、検査をしてくれる輸入元から仕入れています。

―大木さんのおすすめの図書を教えてください―

私のおすすめは、『わたしのメリーゴーランド』です。絵が美しいところ、200年以上のロングセラーであることと信頼できるところがおすすめです。

―素敵なおもちゃに囲まれながら、丁寧に選び抜かれたおもちゃひとつひとつのエピソードをもっとお聞きしたくなりました。

紹介した本
『メリーゴーランド』
ブライアン・ワイルドスミス／作・絵
太平社／1989

Toy-Toy
さいたま市大宮区浅間町2-15-1
営業時間 10時～18時
定休日 月・火曜日

大西民子の一首

純白の大根をきざみまみごりの
葉を刻み休みの日をわが遊ぶ

『花溶れ』より

忙しい日が続く会間の休日、台所に立った民子身を詠んだ歌です。料理は妹、佐代子に任せていたようですが、時間がある日には民子が調理したのでしょう。大根を刻む民子の顔と、まな板に響く包丁の音が聞こえてきそうです。

『青銅のシンフォニー ～バリ島のガムラン』

キングレコード 1990

まわれ！円盤

インドネシア・バリ島の民族音楽、舞踊の伴奏として知られるガムラン音楽をご紹介します。

私が1992年初めてバリ島を訪れた時、一番に魅かれたのはそこで暮らす人々が神に祈りを捧げる儀式や祭礼といった日常生活の中で奏でるガムランの響きでした。女性たちは頭の上に供花や果物をのせ、聖なるアグン山(Gunung Agung)の麓、プサキ寺院(Pura Besakih)を目指します。舗装もしていない砂塊の舞う道を歩いていくと聞こえてくるのは男性たちが寺院で奏でる様々な青銅の打楽器の音色。音の振幅が大きく大音量なのに心癒されるのはどうしてなのだろうと不思議でした。

ガムランの音を聞くと人間の脳からα波(アルファ波・周波数8Hz～13Hz)が出て脳がリラックスしている状態になると知り、納得したのを覚えています。

旅に出る前にガイドブックを探しに行くように、想う国や地域で親しまれている音楽を探してみてはいかがでしょうか。聴覚からイメージが広がり、その土地の文化や暮らす人々の大切にしていることを感じられるかもしれません。

ゆかりの文学コーナー

『光る壁画』と宇治達郎

今回紹介するのは、吉村昭の「光る壁画」という作品です。戦後まもない時期、世界に先駆けて胃カメラの開発に挑戦した人たちの物語です。作中で、主人公の会社に胃カメラの開発を依頼し、共に完成を目指していく医師として、大宮の治病院名代目院長を務めた宇治達郎が登場します。

1911年11月、長野県に生まれた宇治は、翌年大宮へ移り浦和の高校から東京帝国大学医学部へ進学し、医師の道を歩み始めました。戦争を経て、東京大学外科医局病院に勤務し、胃カメラの開発に成功した後東京大学附属病院を退職。大宮にある実家の病院を継ぎ地域医療に貢献しました。1990年には、胃カメラ開発の功績が讃えられ、旧大宮市の市民栄誉賞を受賞しています。

吉村が取材をしたのは、宇治が1980年に亡くなる半年前のことでした。吉村は日ごろから「旅先の南アフリカで現地の外科医からそのことを聞き、『光る壁画』の執筆を決めた」と言われています。吉村は宇治について「気さくな人柄で、会っていると心が温まるようなお方」と述べ、胃カメラの開発は世界医学史上に永久に特記される偉大なものであると考えていたようです。

宇治は、胃カメラの開発に様々な問題がある中で強い情熱をもって人物として胃カメラの開発に励める姿なく向かっていく姿は、わたしたちにも挑戦する勇気を与えてくれます。

取り扱った本

『光る壁画』
吉村昭／著
新潮文庫／1984

参考資料

『道標 宇治達郎』
宇治達郎追悼集編集委員会／編　宇治達郎追悼集編集委員会／1986

『A to Z of 胃・おなかの病気』
宇治達郎／著　さいたま新聞社／2013

テラスのひみつ

わたしのすきなえほん

昭和の香り漂うお風呂屋さん。ある街の風景に導かれ、手に取った一冊です。

表紙をパラリとめくり、主人公のあっちゃんになって亀の湯の暖簾をくぐり、ほんわかお風呂タイムのはじまりはじまり～。

細かな部分まで描き込まれていて、一緒に時間をすごしていくのがとても楽しいのです。張り紙もじっくり、おじさんの行動ひとつもじっくりと見入ってしまいます。

赤ちゃんと一緒のお母さんチームは女湯に、お父さんチームのあっちゃんは男湯に別かれます。

銭湯に行く機会は少なくなりましたが、子どもが小さい時に一緒に行った旅先の大浴場でも、同様の光景が広がっていたことを思い出します。皆さんの記憶とも重なりますか？

友達と一緒になって、大きいお風呂で色々な遊びで楽しく過ごすあっちゃん。

石鹸ケースを使った遊びで泡ブクブク。私もやったやった！と思い出せるのは昭和世代まででしょうか。今はボトルに入ったボディソープが主流で知らないかな。

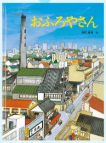
そして、背中に日焼けあとのクッキリついたお兄ちゃん達は友達同士で楽しくて仕方がない様子。盛り上がりすぎて転んで怪我？はなくて何よりです。仕切り越しに呼ばれると、何かあったのかとドッキリするのは我が家だけ？浴場でのはしゃぎ過ぎにはご注意くださいませ。

微笑ましい光景が、文字がなくとも伝わってきます。大人たちが子供たちを見守り、必要な時には声をかけお互いを思いやってよりそいながら、笑顔で過ごす時間がこれからも続きますように。手に手をとり合っての環境に一日も早く戻ることを願っています。

今日は、どの人になってページをめくっていくのか。何通りもの自由な会話が聞こえてくる楽しい大好きな絵本です。

世代・年代を超えて是非、亀の湯のひと時をお楽しみください。

紹介した本
『おふろやさん』
西村繁男／作
福音館書店　1983年



大宮20景

古代の風吹く稲荷塚古墳など 側ヶ谷戸古墳群

大宮区の西にある鴨川沿いに点在する側ヶ谷戸（そばがいと）古墳群は、1500年ほど前の古代を感じさせてくれる貴重な「大宮の顔」です。

古墳群中でもっとも大きな円墳である稲荷塚（いなりづか）古墳は、さいたま市立大宮国際中等教育学校の正門を入った左手にあります。（見学の際は、学校の事務室にて許可が必要です。）

スダジイの大きな茂みに覆われた小高い丘となっており、石段を登って墳頂に立つことができます。古墳の周りを廻る馬蹄形の溝から勾玉や大量の円筒埴輪などが出土されています。

この古墳の周辺には、茶臼塚（ちゃうすづか）古墳、台耕地稲荷塚（だいこうちいなりづか）古墳、上之稲荷（かみのいなり）古墳、山王山（さんのうやま）古墳などがあり、「側ヶ谷戸古墳群」と呼ばれて、散策コースとなっています。

鴨川べりにいくつもの古墳がある事から、この場所が古墳時代に「ムラ※」を形成して大人数が生活を行っていた場所であることがわかります。

古墳時代は3世紀中頃から7世紀にかけての時代で、埼玉県では古墳といえば令和2年（2020年）に特別史跡となった、行田市の「埼玉（さきたま）古墳群」が有名ですが、さいたま市には「側ヶ谷戸古墳群」以外にも「大久保古墳群」をはじめ、いくつもの古墳があります。

もしかしたら、皆さんのお近くにも古墳があるかもしれません。

※ムラはひとつの生活の単位で、古墳はその「おさ（長、主）」を葬った場所とも言われています。

『大宮市文化財調査報告』第6集・第23集　大宮市教育委員会　1973年・1987年
さいたま市立大宮国際中等教育学校ホームページ
http://www.city-saitama.ed.jp/ohmiyakokusai-h/
さいたま市立大宮西高等学校　稲荷塚古墳のページ
http://www.city-saitama.ed.jp/ohmiyanishi-h/kofun.html

おおみや読書バトン

第7回 テーマ『スポーツ』

スポーツと言えば、野球（独断と偏見ですが）。野球と言えば、今は大谷翔平選手・佐々木朗希選手が大注目です。いずれもドラフト1位で入団する当初からメジャーを見据え、大谷選手はメジャーでの二刀流実現、佐々木選手は完全試合達成と大活躍です。しかしながら、ドラフト1位入団の選手が必ずしも成功するとは限らない、厳しい世界です。そんなドラフト一位選手の入団までのいきさつ、その後について記されたのが『ドライチ』です。

入団当初は一挙手一投足に注目を浴びるドラフト1位選手ですが、活躍の如何によっては、数年後に戦力外通告を受けて新たな人生のスタートを切る選手も少なく有りません。実力のあるもののみが生き残る世界を、実際のドラフト1位選手8人に取材し、書き記しています。

「今も野球に携わっているんだ」と驚いたり、「あの時、こんなこと考えていたんだ」と懐かしく思ったり、野球ファンにとってはたまらない内容です。読む人それぞれにドンピシャ世代の選手がいるのも魅力の一つです。

ちなみに私は荒木大輔選手がドンピシャでした。

同著者の本『ドラガイ』はドラフト外で入団した選手たちのチームの主力になるまでのドラマが記されており、こちらも激アツです。

というわけで、次回のテーマは「ドラフト」にちなんで「選択」として、バトンを渡したいと思います。

参考資料
『ドライチ－プロ野球人生「選択の明暗」－』
田崎健太／著　カンゼン　２０１７年
『ドラガイ－ドラフト外入団選手たち－』
田崎健太／著　カンゼン　２０１８年

紹介者:セルフレジ子

お調べします！レファレンス

～いなり寿司って東西で形が違う？～

『いなり寿司の形について調べてほしいんです』。

依頼を受けた際、私は『いなり寿司の形なんて好みの問題なのでは？』と思っていたのですが、なかなか奥深い理由がありました。

詳しくお話を伺うと、依頼主さんが御友人宅に手づくりのいなり寿司を持って行った際、その御友人は「これ、いなり寿司？」と不思議な顔をされたそうです。依頼主さんがつくったものは「三角形」でしたが、「普通は俵の形をしているものでしょ」と言われ、いなり寿司の形に違いがあるのか、それはなぜなのか、そんな疑問を解決するため図書館に来館されたのでした。

まず、いなり寿司の形が違うという事実を確認してみようと、インターネットで調べてみたところ、確かに「三角形」と「俵型」があるようです。次に、食べ物や食文化に関する本を見てみると、発祥は尾張名古屋で天保年間末期に「稲荷ずし」と称して売り出されていたこと、油揚げを好むキツネを稲荷信仰と結び付けて名づけられたことは確認できました。しかし、肝心の形については書かれていません。

そこで、日本の社会・文化関係の本を探してみました。すると、『くらべる東西』という本に「関東は俵型、関西が三角形とその形が異なっている。関東のいなり寿司が俵型をしているのは、五穀を司る稲荷神社に奉納する米俵の形にちなむため。一方、関西のいなり寿司が三角なのは、キツネの耳の形や伏見稲荷大社のある稲荷山の形を模しているからとされている。」と書かれていました。この事実をお伝えしたところ、「発祥はお稲荷様なのに、関東と関西では捉え方が違うのね。他にも東西で違いがあるものが見たい」と、『くらべる東西』を興味深そうにご覧になっていました。

みなさんももし関西地方へ足を運ぶ際は、関東と関西の違いを探してみるのも面白いかもしれませんね。

レファレンスに使用した本
『くらべる東西』
おかべたかし／文
山出高士／写真
東京書籍　２０１６年

大宮図書館
ホームページ

大宮図書館
twitter

twitterではイベントやスタディーコーナーの待ち人数など大宮図書館の情報を日々つぶやいています。ぜひ、フォローしてみてくださいね！

この刊行物の書影画像はBOOKデータASPから引用しています。